

セミナー開催のお知らせ

研究・発表・論文作成を

公益社団法人 神奈川県放射線技師会
学術委員会
被ばく最適化推進委員会

基礎から学んでみよう！

本セミナーでは、研究・発表・論文作成の意義やその楽しさ、論理的思考の重要性など、研究発表や論文作成をするにあたり必要で基礎的な内容の講義を行います。

また、今後1~2年を通じて開催する予定の「**基礎から学ぶKART研究・発表・論文支援セミナー（仮称）**」の内容紹介も兼ねております。今回のセミナーでは参加者へのアンケートを実施し皆様の要望等を踏まえ、計画していきたいと考えております。

研究発表や論文作成に少しでもご興味のある方であればどなたでも聴講できますので、ぜひこの機会にご参加ください。

基礎から学ぼう！



日時：2019年7月19日（金）19:00~21:00（受付 18:30~）

会場：横浜市技能文化会館8階

802 大研修室

会費：会員 500円

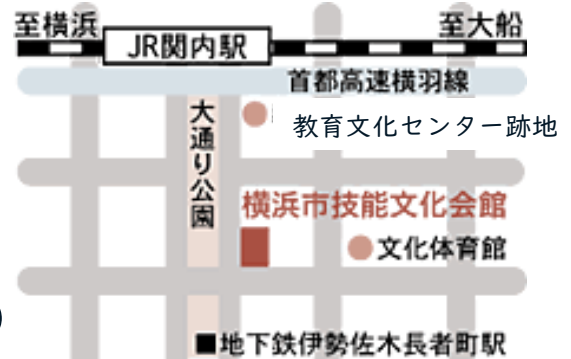
非会員 1,000円

（会場にて徴収いたします）

定員：70名

講師：群馬パース大学

放射線学科 教授 渡邊 浩



※事前申し込みは不要です

※会員の方は会場受付にて、会員番号を記載していただきます

※来場者多数の場合は座席確保・資料配布は、先着順とさせて頂く場合がございますのでご了承ください

問い合わせ先 公益社団法人 神奈川県放射線技師会
神奈川県横浜市中区長者町4-9-8ストーク伊勢佐木1番館 501

Tel.045-681-7573

研究・発表・論文作成を基礎から学んでみよう！

学術委員会 & 医療被ばく最適化推進委員会

診療放射線技師は医療技術の発展のために医療現場の経験を踏まえて研究を行いその成果を報告することが求められています。医療技術の発展は医療の向上に欠かせないからです。放射線診療の現場の課題は直接担当する診療放射線技師でなければ分からないことも多く、診療放射線技師であるからこそ課題の改善方策を考案しようと考えています。しかし、その新しい方策を実現するためにはその方策が有用であることを証明しなければ現在のEBM (Evidence-Based Medicine) には対応できません。そのため、診療放射線技師の中には大学院の修士課程や博士課程に進学する方もおります。しかし、多忙な病院業務に従事しながら大学院の進学するのは経済的な問題も含めて容易ではありません。

そこで、神奈川県放射線技師会学術委員会と医療被ばく最適化推進委員会は、会員である診療放射線技師のスキルアップを支援するために「基礎から学ぶKART研究・発表・論文支援セミナー（仮称）」を開設することにしました。今回のセミナーは今後1～2年を通じて開催するこのセミナーの内容紹介も兼ねています。そのため、参加者にアンケート調査を行って皆様の要望等を踏まえて計画したいと考えておりますので興味のある方は是非ご参加ください。なお、今回のセミナーは事前申込制ではありません。

記

1. 開催日時：2019年7月19日（金）19：00～21：00
2. 開催場所：横浜市技能文化会館 大研修室802
<https://gibun.jp/gibun/access/>
3. 受講費：会員（500円）非会員（1,000円）
4. 講師：渡邊 浩（群馬パース大学放射線学科 教授）
5. 今回のセミナーの内容
 - ①研究・発表・論文作成の意義、楽しさと社会貢献
 - ②論理的思考の重要性
 - ③大学院での講義、論文作成スタイル
 - ④研究・発表・論文作成の流れとポイント
 - ⑤1～2年を通じたセミナーの開催計画
 - ⑥参加者との意見交換